

いろいろな意味で規格外!?



2018 夏の特別展

ぶっとんでるいきもの展

ちょっとかわった愛すべき生き物たちが大集合!!

新潟県立自然科学館では、夏の特別展「ぶっとんでるいきもの展」を平成 30 年 7 月 21 日（土）から 9 月 2 日（日）まで開催いたします。

デカすぎる！ 長すぎる～！ 猛毒すぎる！など、世の中には、わたしたちが思っている「フツウ」とはちょっと違った「ぶっとんでる」生き物たちが多く存在します。

本展では、そんな「フツウ」からちょっとかけ離れた生き物たちを集め、4つのゾーンに分けて展示し、「ぶっとんでる」部位（理由）とともに、生き物の不思議さや生態系について紹介します。また、ふれあいゾーンでは、実際に生き物に触って観察することができます。

劇的な環境に順応しながら進化してきた個性的な生き物を間近に見ることで、生物の多様性や地球環境などについて考えるきっかけを創出します。

夏の特別展「ぶっとんでるいきもの展」開催概要

■開催期間：7月21日（土） - 9月2日（日）

8/27（月）は休館

■時間：9:30 - 17:00（8/28-31は16:30まで）

■特別展入場料：大人 1,370 円 / 小・中学生 600 円

※入館券セット料金

※お得な前売り券もあります。（販売は7月20日（金）まで）

詳しくは、新潟県立自然科学館のホームページからご覧ください。

■会場：1階 特別展示室

■主催：新潟県立自然科学館・TeNY テレビ新潟

本件についてのお問い合わせ

文化振興課文化政策係 星（直通 025-280-5138 内線 2241）

◇取材に関するお問合せ◇

新潟県立自然科学館 担当：百崎（代表 025-283-3331）

<http://www.sciencemuseum.jp>

■ぶっとんでるいきもの展 主な生体展示の例■

●生物名	ぶっとび部位 特徴
●フタユビナマケモノ	<p>動かなすぎ!! 一日の移動距離はわずか 38m。食べ物を消化するのに1ヶ月!</p>
●アナホリフクロウ	<p>アシ長すぎ!! フクロウなのに走り回る?昼間に起きて夜に眠る?一般的なフクロウとは真逆の生態を持つ、フクロウ界の異端児。</p>
●コバルトヤドクガエル	<p>猛毒すぎ!! 世界で最も美しいカエルとして有名だが、一匹で人間 10 人を殺すことができるほど強力な神経毒を複数保有する。</p>
●アカメカブトトカゲ	<p>つぶらすぎ!! アイシャドーを塗ったようなつぶらな瞳とカブトのような頭が特徴。トカゲの間では珍しく鳴いてコミュニケーションをとると言われている。</p>
●マンダリンフィッシュ	<p>鮮やかすぎ!! カラフルなサンゴ礁にうまく紛れたり、同種間で縄張りを主張するために目立つ模様になったと考えられる。</p>

■アナホリフクロウの名前募集企画■

2017 年 7 月生まれのアナホリフクロウの名前を募集します。採用された方 (1 名) には、特製のアナホリフクロウのぬいぐるみをプレゼントします。

[募集期限] 7 月 29 日 (日)

[応募方法] 会場内応募 BOX 投函 または TeNY ホームページ

[命名式] 8 月 5 日 (日)